

# 姫路市網干地区におけるカルシア改質土を活用した藻場造成

申請者：姫路市漁業協同組合 網干支所・日本製鉄(株)・五洋建設(株)

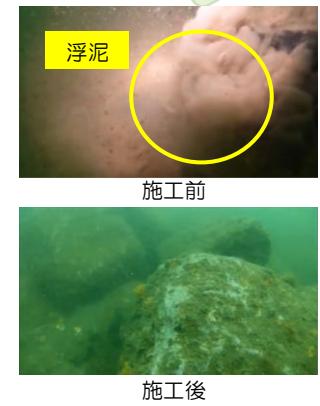
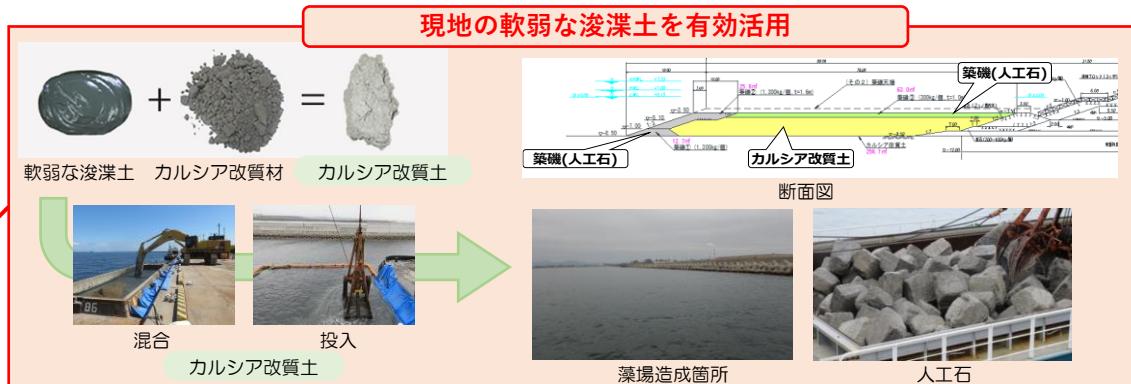
## ■ プロジェクトの概要

～2015年 姫路市網干地区の埋め立て以降、浮泥の堆積により海藻生育なし・漁獲量減少

2015年～2018年 カルシア改質土で天端水深3.5～4.5mの基盤を約2.0ha造成

2018年～ 海藻の着生基質となる人工石・天然石を天端(水深2.5～3.5m)、法面に投入  
海藻の生育・漁獲量増加・水質向上が確認される。

2023年～2025年 年1回で藻場の生育状況についての調査を実施



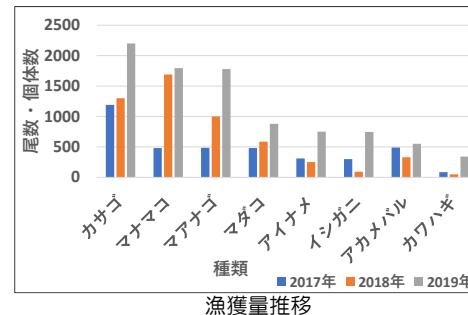
## ■ プロジェクトの特徴・PR

### 藻場創出

- 施工後、浅場にはワカメ等の大型藻類が繁茂  
2018年の調査では、造成浅場近接の既設護岸と同等の現存量を確認  
藻場調査により、1.9 t のCO<sub>2</sub>吸収量と判明

### 漁獲量増加

- 2017年～2019年に実施した漁獲量調査にてカサゴ、ナマコ等の漁獲量が増加  
現在はかご網漁場として活用



ワカメ繁茂状況



ワカメ採取後



かご網漁



漁獲物